

クラス道徳

「嫌われるのを恐れる気持ち」

あらすじ

ある中学生が悩みを打ち明けた手紙を基に、人間の生き方について、友達の見聞も聞きながら考えを深めていきます。手紙の「僕」は、他人に嫌われるのを恐れ、嫌だと思っている人や親しくならなくてもよいと思っている人に、自分の感情を隠して親しそうなる態度を取ります。困っている人にも、見捨てたと思われたくなくて、たいしたこともできないのに関わってしまうといいます。「自分の本性を素直に発揮してこそ、生きがいがある。」という先生の言葉に同意しつつ、感情を抑えて生きることも尊いのではないかとも思います。嫌われるのを恐れるということは、人間の生き方として、ひきょうで臆病なことかと悩みます。

「嫌われるのを恐れるということは、人間の生き方として、ひきょうで臆病なこと」
だと思いませんか？

A 「そうだと思う」

- ・今の自分に最も近い状態だから。ずっと我慢するということはいつか不満がパンクするので、同じだと思ったから。
- ・はっきりと生きることが大切。
- ・周りに合わせて行動するのは望んでいた自分から遠ざかる。
- ・人は生きている限り嫌われることもあるし、自分の意見をもたないともっと嫌われる原因になる。

1つのことを題材に3つの考え方に分かれて、自分の考えを、周囲に話したり、他の人の考え方に触れたりしていました。

「どちらともいえない」

- ・人の生き方には、いろいろあるから、見方を変えると、どちらともいえないと思う。
- ・臆病なのは合っていると思った。でも、ひきょうは違うと思った。
- ・自分の苦手な人で関わりたくもなかったら、自分の苦手な人に嫌われたところで何も無いし、苦手でもない人を助けることは、別に悪いことじゃないと思う。

B 「そう思わない」

- ・自分の感情を隠してしまうということは、その人の無自覚の優しさだと思う。
- ・嫌われるのを恐れることで、仲間の輪が広がると思う。
- ・空気を読むことも大切だと思う。
- ・臆病やひきょうもあくまでも感情だから、その感情を否定するのは違うと思う。
- ・人それぞれの生き方があるから。
- ・嫌われたくないという感情はしかたないとおもうから

他の人の考えに触れて、考え方が変化した人もたくさんいました。

<みんなへ紹介>

- 具体的に考えることで、意見が変わったりして、この世界が本心をめっちゃ言う人に支えられ、嫌われることを恐れる人に同調させられたり、一人ひとりの個性があるから生きてるんだなと思いました。この学習をして、これからどう生きていくのかが大切だなと感じました。(Hさん)
- 自分の人生だから、どう思うかは自由やけど、もし友達とかが嫌われたらいややなとか、臆病な自分が嫌いと思って苦しんでいたら、助けてあげたいと思った。でも、自分の心に嘘ばかりついてまわりに合わせすぎたら、自分がしんどくなると思った。(Yくん)
- みんなの考えを聞いて、「嫌われないようにすると友達が増えるけど、本性で話せない友達は、本当の友達と言えるのか？」この意見を聞いて、「確かに！」と思った。でも、人間が嫌われないと思うのは、普通なことだと思った。(Nくん)
- 嫌われるのを恐れたりするのは、誰もがすることかもしれないけど、自分の意見を言ったりした方がいいと思った。言わないと、自分を守ってることになったり、自分の人生が自分の意志で決められなくなると思うから、自分の意見はしっかりもっていかないと卑怯だと思う。(Kさん)
- 本性って全然みえないなって思った。自分も嫌われない相手を思いすぎて(考えすぎて)結局できなかったこととか、あれでよかったのかなと重たくなってしまうことがよくあるけど、同じ[B]を選んだ人どうして意見を交流したことで気が楽になった。(Tさん)
- 人の意見を聞いて、生き方は自分で決めることが大切なのだと分かったし、これからは自分の生き方が好きだと言える生き方にしたい。(Sくん)
- 人に意見を言えないのは、臆病じゃないと思う。相手に合わせるのも、その人の優しさやと思う。嫌われるのが怖いと思う人は、みんなやと思う。それを気にして何も言わないか、気にしないかの問題やと思う。(Tさん)
- きっと嫌われると、悲しかったり、うざかったり、怒ったりする。だから、嫌われないって気持ちはしょうがないと思う。ただ、それで「嫌われない」から自分の意志も言わず、ただ合わせるだけなのは、相手にも失礼やし自分も多分しんどいし、それは卑怯で臆病だと思う。(Oさん)
- 結論はその人が生き方を決める！！っていうのが真の生き方だと思う。他人が勝手に自分の生き方を決めるのは、腹が立ってしまうから、結局は自分で決めるのがいいと思います。[A]、[B]の意見を考えるのが難しかった。(Mくん)
- 今日の授業で、嫌われるのを恐れるのはあってもいいと思うし、それをどう思うのかの問題だと思う。考え方によってそれもいいと思う。(Yくん)
- 今日の授業で感じたことは、みんないい意見がいっぱいあって、とてもいいと思いました。(Hくん)
- 嫌われるのを恐れるということは、誰にでもあることだと思ったし、嫌いな人に好かれる必要はないという意見にも少し納得した部分はあった。自分も周りも嫌な部分は直さなければいけないと思った。(Sくん)
- 最初は[A]だと思っていたけど、[B]の人の意見も聞いて、納得するところがいっぱいあった。(Nさん)
- 今回の道徳はとても難しかった。考えれば、考えるほどまったく分からなくなった。(Mさん)
- [A]の意見の、「無理に嫌いな人に好かれる必要はない。」に共感した。けど、[B]の意見も少し分かる気がした。(Nさん)